

YOURMIRAI ワールド・リゾート

【運用報告書(全体版)】

(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

第 7 期

決算日 2021年8月2日

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2014年8月1日）
運用方針	日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾートやテーマパーク・ホテルなどに関連する企業の銘柄に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の株式等
当ファンドの運用方法	<p>■主として日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾートやテーマパーク・ホテルなどに関連する企業の銘柄に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。</p> <p>■各企業の事業展開や収益構造等を総合的に判断して投資候補銘柄を選別し、成長性、財務健全性および流動性等に配慮してポートフォリオを構築します。</p> <p>■外貨建資産については、原則として円での為替ヘッジを行いません。</p>
組入制限	<p>■株式への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</p>
分配方針	<p>■年1回（原則として毎年8月1日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。</p> <p>■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。</p> <p>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾートやテーマパーク・ホテルなどに関連する企業の銘柄に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
3期(2017年8月1日)	10,003	1,190	38.7	81.9	5.9	85
4期(2018年8月1日)	10,039	1,100	11.4	89.9	4.3	105
5期(2019年8月1日)	9,110	0	△9.3	93.1	4.2	1,296
6期(2020年8月3日)	6,863	0	△24.7	92.5	1.6	685
7期(2021年8月2日)	9,123	160	35.3	94.3	1.1	1,296

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率		
(期首)	円	%	%	%
2020年8月3日	6,863	—	92.5	1.6
8月末	7,810	13.8	93.2	1.5
9月末	7,611	10.9	93.4	1.6
10月末	7,370	7.4	93.1	1.5
11月末	8,716	27.0	93.5	1.5
12月末	8,730	27.2	95.1	1.5
2021年1月末	8,566	24.8	95.7	1.3
2月末	9,519	38.7	95.0	2.2
3月末	9,771	42.4	95.1	2.4
4月末	9,866	43.8	94.4	2.4
5月末	9,828	43.2	96.1	2.4
6月末	9,541	39.0	96.8	2.1
7月末	9,333	36.0	93.0	1.8
(期末)				
2021年8月2日	9,283	35.3	94.3	1.1

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	6,863円
期末	9,283円 (分配金160円(税引前)込み)
騰落率	+35.3% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

当ファンドは、日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾート(IR)やテーマパーク・ホテルなど旅行・レジャーに関連する企業の銘柄に投資を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 期初から12月にかけて、米国の政権交代による政策期待が高まったことや、新型コロナウイルスワクチンの開発が進展したこと
- 2月から3月にかけて、米国の追加経済対策の成立や欧米でのワクチン接種スピードの加速を背景に、経済正常化への期待が高まったこと
- 期を通してみれば、ワクチン接種の進展に伴う経済活動正常化期待を受け、米ドル高やユーロが対円で上昇したこと

投資環境について(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、米ドルなど主要通貨が対円で上昇しました。

世界の株式市場

各国政府が未曾有の危機に対して早期回復への確固たる意思表示と政策対応を行ったことや、多くの経済指標や企業の四半期決算の内容から4-6月期が景気の大底期であったとの認識が広まったことで、株式市場は9月上旬まで上昇しました。

その後、10月末にかけては、利益確定の売りに押されて市場は停滞する局面もありました。しかし、11月に米国大統領選挙でバイデン候補勝利の見通しが高まり政局不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの実用化に向けての期待が高まったことから、株式市場は上昇基調を取り戻しました。

物価や金融政策の動向に神経質になる局面もありましたが、ワクチンの接種が進む中で経済再開の動きは進み、期末まで株式市場は堅調に推移しました。

為替市場

世界的に経済活動が混乱する状況下、米国で量的緩和策が強化されたことによる低金利の長期化見通しなどから、期初から12月下

旬まで、米ドルは下落基調で推移しました。その後は、米国でワクチン接種が進捗する中、経済活動正常化への期待が高まり、期末にかけて米ドル高・円安が進み、期を通じてみても米ドル高・円安となりました。

ポートフォリオについて (2020年8月4日から2021年8月2日まで)

新型コロナウイルスワクチンの承認と接種開始を受けて、人の移動制限解除や経済再開の動きを見据えた銘柄選択を行いました。欧米では、在宅での消費活動の恩恵を受ける巣籠り銘柄である映画配信サービス運営会社等の配分を減らす一方で、グローバルに展開する免税店運営会社や、ホテル、空港運営会社などの銘柄の新規組入れを行いました。

また、欧米先進国に比べてワクチン接種が遅れていた日本でも、在宅でのゲームなどの巣籠り需要の恩恵を見込める大手電機メーカー等の利益確定を行い、ワクチン接種の進展による経済活動の再開を見据えて、アミューズメントやホテル関連、旅行関連サイト運営会社等の新規組入れを行いました。

ベンチマークとの差異について (2020年8月4日から2021年8月2日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について (2020年8月4日から2021年8月2日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第7期
当期分配金	160
(対基準価額比率)	(1.724%)
当期の収益	78
当期の収益以外	81
翌期繰越分配対象額	2

当期の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

引き続き財務基盤の強固な銘柄を中心とした選別投資を継続しつつも、中長期では、世界的にレジャーや旅行などへの消費は拡大するとの見方は不変であり、投資魅力が高まると見込まれる内外の関連株への投資を進めます。特に個人の旅行需要は、企業の出張需要のようにバーチャルなコミュニケーションによって代替されることはないため、新型コロナウイルス治療薬の開発やワクチンの接種が進み、各国・地域による移動規制が緩和された際は、力強い回復を見せると考えています。このため、個人の旅行関連銘柄には大きな投資機会があるとみています。

投資テーマ別では、旅行者の移動・消費の拡大関連への配分を多めとしつつ、統合型リゾートやテーマパーク・ホテル関連においても、新型コロナ収束後の回復や政府による支

援が期待できる分野等への選別投資を進める方針です。

国別・地域配分では、新型コロナウイルスワクチンの接種が早期に進展し、経済活動の再開が期待される欧米先進国の組入比率を高めに維持する方針です。また、ワクチン接種率が上昇している日本への配分も高めの水準を維持します。今後はワクチンや治療薬が普及し、新型コロナウイルスが収束するとともにインバウンド旅行者は回復に向かうとみています。

当ファンドは、日本を含む世界の株式等の中から、統合型リゾートやテーマパーク・ホテル、ブランド品の製造・販売など旅行・レジャーに関連する銘柄に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行ってまいります。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	151円	1.700%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は8,888円です。
(投 信 会 社)	(73)	(0.823)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(73)	(0.823)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.055)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	13	0.147	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数
(株 式)	(12)	(0.139)	売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(1)	(0.008)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	4	0.047	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数
(株 式)	(4)	(0.047)	有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	4	0.044	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.037)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他: 信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	172	1.938	

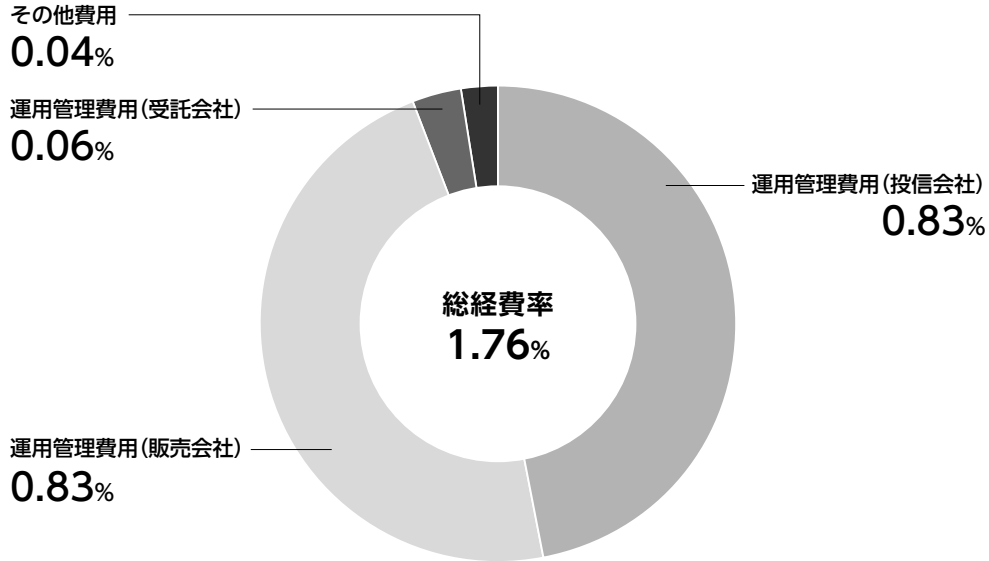
※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.76%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

(1)株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 165	千円 391,191	千株 50	千円 144,259
	外 国	ア メ リ カ	百株 305	千米ドル 2,193	百株 203
メ キ シ コ		—	千メキシコペソ —	3	千メキシコペソ 130
ユ ー ロ			千ユーロ		千ユーロ
フ ラ ン ス		12	493	2	140
イ ギ リ ス		50	千英ポンド 130	14	千英ポンド 54
ス イ ス		73 (—)	千スイスフラン 612 (△0.738)	1	千スイスフラン 8
オ ー ス ト ラ リ ア		340	千オーストラリアドル 178	188	千オーストラリアドル 86
ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド		—	千ニューージーランドドル —	300	千ニューージーランドドル 223
香 港		736	千香港ドル 2,098	4,092	千香港ドル 10,921
シ ン ガ ポ ー ル		2,400	千シンガポールドル 213	—	千シンガポールドル —
タ イ	—	千タイバーツ —	259	千タイバーツ 1,734	

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外	オーストラリア	SYDNEY AIRPORT	□ 32,000	千オーストラリアドル 193	□ 37,816 (-)	千オーストラリアドル 294 (3)
		SYDNEY AIRPORT-RIGHTS	-	-	5,396	3
		SYDNEY AIRPORT-RIGHTS NEW	-	-	-	-
国	小 計		32,000 (5,396)	193 (3)	43,212 (-)	298 (3)

※金額は受渡し代金。

※()内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,349,827千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,012,295千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.33

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 849	百万円 12	% 1.4	百万円 500	百万円 34	% 6.8

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
(a) 売買委託手数料総額	1,557千円
(b) うち利害関係人への支払額	36千円
(c) (b)/(a)	2.3%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMBC日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2021年8月2日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
建設業(一%)			
ライト工業	7.4	—	—
繊維製品(6.3%)			
ゴールドウイン	—	4	27,360
化学(一%)			
扶桑化学工業	2.8	—	—
ファンケル	3.8	—	—
電気機器(2.1%)			
ソニーグループ	1.4	0.8	9,240
精密機器(6.4%)			
HOYA	0.9	1	16,035
メニコン	1.6	1.4	11,718
その他製品(一%)			
パンダイナムコホールディングス	2.4	—	—
陸運業(11.5%)			
西日本旅客鉄道	1	3.6	20,473
西武ホールディングス	—	23.7	29,506
空運業(7.7%)			
ANAホールディングス	2.2	13.1	33,319
情報・通信業(一%)			
システナ	5.5	—	—
インフォコム	3.5	—	—

銘柄	期首(前期末)	期末		
	株数	株数	評価額	
小売業(19.5%)				
サンエー	—	6	24,780	
バルグループホールディングス	—	15.9	27,316	
ヨシックスホールディングス	—	14.5	32,784	
不動産業(11.5%)				
日本駐車場開発	52.4	56.6	8,942	
三井不動産	4.3	4.7	12,227	
スターツコーポレーション	3.9	—	—	
日本空港ビルデング	1.6	6.1	29,066	
サービス業(35.0%)				
ラウンドワン	—	28.1	29,898	
リゾートトラスト	—	15.3	27,830	
フルキャストホールディングス	4.5	5.5	12,358	
リログループ	3.6	12.5	30,537	
エイチ・アイ・エス	—	12.6	29,244	
共立メンテナンス	1.8	6.3	22,648	
東京都競馬	3.2	—	—	
乃村工藝社	6.3	—	—	
セントラル警備保障	2.2	—	—	
合計	株数・金額	116	231	435,287
	銘柄数<比率>	21	19	<33.6%>

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	期末				業種等
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
BOOKING HOLDINGS INC	—	0.64	139	15,286	消費者サービス	
CARNIVAL CORP	—	105	228	25,037	消費者サービス	
COMCAST CORP-CLASS A	63	45	269	29,570	メディア・娯楽	
THE WALT DISNEY CO.	30	9	171	18,779	メディア・娯楽	
HYATT HOTELS CORP - CL A	27	37	295	32,438	消費者サービス	
LAS VEGAS SANDS CORP	8	—	—	—	消費者サービス	
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	10	12	422	46,377	家庭用品・パーソナル用品	
MGM MIRAGE	108	105	397	43,554	消費者サービス	
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A	26	26	388	42,577	消費者サービス	

YOURMIRA I ワールド・リゾート

銘柄		期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
PAYPAL HOLDINGS INC		—	13	358	39,305	ソフトウェア・サービス
VISA INC		—	18	460	50,494	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額	274	375	3,131	343,422	
	銘柄数<比率>	7	10	—	<26.5%>	
(メキシコ)				千メキシコペソ		
GROUP AEROPORT DEL SURESTE-B		145	141	5,129	28,318	運輸
小計	株数・金額	145	141	5,129	28,318	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.2%>	
(ユーロ・・・フランス)				千ユーロ		
L'OREAL		—	7	301	39,216	家庭用品・パーソナル用品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE		8	8	574	74,710	耐久消費財・アパレル
KERING		3	5	424	55,200	耐久消費財・アパレル
ユーロ計	株数・金額	11	21	1,299	169,127	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<13.0%>	
(イギリス)				千英ポンド		
DIAGEO PLC		54	63	225	34,313	食品・飲料・タバコ
COMPASS GROUP PLC		106	133	202	30,834	消費者サービス
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC		39	39	189	28,925	消費者サービス
小計	株数・金額	200	236	617	94,073	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<7.3%>	
(スイス)				千スイスフラン		
LINDT & SPRUENGLI AG		—	0.2	203	24,565	食品・飲料・タバコ
DUFREY AG-REG		—	71	345	41,823	小売
小計	株数・金額	—	72	548	66,388	
	銘柄数<比率>	—	2	—	<5.1%>	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
QANTAS AIRWAYS LIMITED		439	590	270	21,813	運輸
小計	株数・金額	439	590	270	21,813	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.7%>	
(ニュージーランド)				千ニュージーランドドル		
AUCKLAND INTL AIRPORT LTD		300	—	—	—	運輸
小計	株数・金額	300	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(香港)				千香港ドル		
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP LIMITED		450	250	1,317	18,589	消費者サービス
MELCO INTERNATIONAL DEVELOPMENT LIMITED		630	—	—	—	消費者サービス
SJM HOLDINGS LIMITED		1,900	—	—	—	消費者サービス
SANDS CHINA LTD		244	—	—	—	消費者サービス
MEITUAN-B		102	—	—	—	小売
BOC AVIATION LTD		280	—	—	—	資本財
小計	株数・金額	3,606	250	1,317	18,589	
	銘柄数<比率>	6	1	—	<1.4%>	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール) GENTING SINGAPORE LTD	2,472	4,872	千シンガポールドル 394	31,949	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,472 1	4,872 1	394 -	31,949 <2.5%>
(タイ) AIRPORTS OF THAILAND PCL -FRGN	1,000	741	千タイバーツ 4,186	13,941	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,000 1	741 1	4,186 -	13,941 <1.1%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,448 23	7,300 23	- -	787,625 <60.8%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	期末		組入比率
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア) SYDNEY AIRPORT	□	□	千オーストラリアドル 171	千円 13,823	% 1.1
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	27,793 1	21,977 1	171 -	13,823 <1.1%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2021年8月2日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株	千円 1,222,912	% 91.8
投資証券	13,823	1.0
コール・ローン等、その他	95,701	7.2
投資信託財産総額	1,332,436	100.0

※期末における外貨建資産(827,743千円)の投資信託財産総額(1,332,436千円)に対する比率は62.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.65円、1メキシコペソ=5.5208円、1ユーロ=130.12円、1英ポンド=152.40円、1スイスフラン=121.01円、1オーストラリアドル=80.54円、1香港ドル=14.11円、1シンガポールドル=80.96円、1タイバーツ=3.33円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年8月2日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,348,843,161円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	78,895,080
株 式 (評 価 額)	1,222,912,958
投 資 証 券 (評 価 額)	13,823,915
未 収 入 金	32,824,758
未 収 配 当 金	386,450
(B) 負 債	52,669,394
未 払 金	16,418,489
未 払 収 益 分 配 金	22,733,406
未 払 解 約 金	2,937,306
未 払 信 託 報 酬	10,539,160
未 払 利 息	170
そ の 他 未 払 費 用	40,863
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,296,173,767
元 本	1,420,837,927
次 期 繰 越 損 益 金	△ 124,664,160
(D) 受 益 権 総 口 数	1,420,837,927口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	9,123円

※当期における期首元本額998,723,310円、期中追加設定元本額959,727,861円、期中一部解約元本額537,613,244円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	160円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 損益の状況

(自2020年8月4日 至2021年8月2日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	6,489,977円
受 取 配 当 金	6,513,841
受 取 利 息	△ 6
そ の 他 収 益 金	4,849
支 払 利 息	△ 28,707
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	165,455,308
売 買 益	310,285,007
売 買 損	△144,829,699
(C) 信 託 報 酬 等	△ 18,432,696
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	153,512,589
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△139,187,636
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△116,255,707
(配 当 等 相 当 額)	(8,757,120)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△125,012,827)
(G) 計 (D + E + F)	△101,930,754
(H) 収 益 分 配 金	△ 22,733,406
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△124,664,160
追 加 信 託 差 損 益 金	△124,780,734
(配 当 等 相 当 額)	(232,093)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△125,012,827)
分 配 準 備 積 立 金	116,574

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(5,795,064円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(5,505,919円)、信託約款に規定される収益調整金(8,757,120円)および分配準備積立金(3,023,970円)より分配可能額は23,082,073円(1万口当たり162円)となり、うち22,733,406円(1万口当たり160円(税引前))を分配金額としております。